



パレスチナの子

シリーズ「世界の子どもたちについて考える」講演会

## 大澤 みずほさん 日本国際ボランティアセンター(JVC)

1948年のイスラエル建国以来、土地を奪われ、様々な権利を抑圧されて暮らすパレスチナの人々。中でも、イスラエルに実効支配されている東エルサレムでは、公共サービスや労働の機会が限られており、人々は差別や暴力と隣り合わせの環境にあります。失業率や貧困率も増加し、子供たちの成長にも悪影響が及んでいます。

長年にわたってパレスチナの人々の暮らしを守るために活動を続けているJVCの担当者を迎え、パレスチナの子どもたちの現状と問題について話していただきます。

日時 **10月27日(水) 5限**  
(16:00~17:30)

参加資格 国際共修プロジェクト参加大学の学生限定

(東北大学、福島大学、信州大学、大阪大学、神戸大学、東京外国語大学)

お申込み 大学から発行されたメールアドレスが必要です  
(@yahoo.co.jp、@gmail.comなどは不可)

しめきり： 10月25日(月)

<https://forms.gle/Y85M94cviGeSJPcA9>

\*お申込み多数の場合は参加をお断りすることもあります。

zoom 開催  
無料!!

◆◆◆主催 東京外国語大学 社会連携マネジメント・オフィス・ボランティア活動スペース (VOLAS) ◆◆◆

お問い合わせ 東京外国語大学 ボランティア活動スペース (VOLAS) volas@tufs.ac.jp

占領と封鎖の中で

過ぎす日常が